

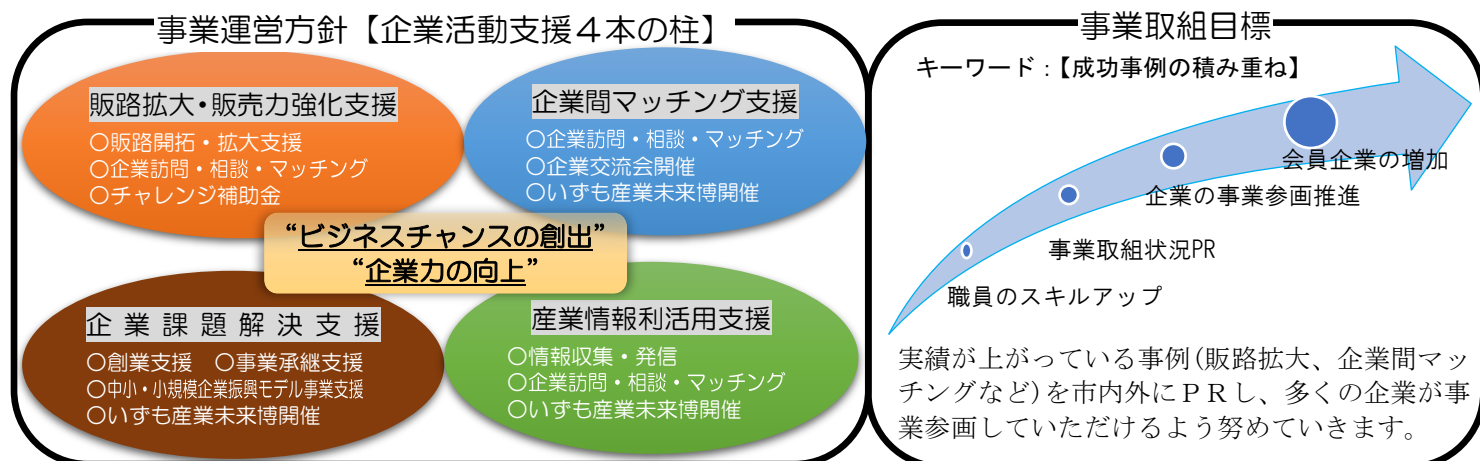
特定非営利活動法人21世紀出雲産業支援センターの主要事業について

1. 組織（令和2年6月1日現在）

- (1) 名称 特定非営利活動法人21世紀出雲産業支援センター
- (2) 設立 平成16年9月1日
- (3) 代表者 理事長 藤河正英（出雲市副市長）
- (4) 役員ほか 理事12名 監事2名 技術顧問4名
- (5) 会員企業 154社
- (6) 活動目的 産業振興に関する事業を行い、産業の活性化を図る。
- (7) 事務局 職員7名（正規4名、市派遣2名、嘱託1名）
- (8) 所在地 出雲市今市町北本町3-2-1（出雲市役所北部庁舎1階）

2. 事業運営方針

市内企業の製品・サービスの【外貨獲得力】（市外・県外・海外への販売力）、【地域内循環力】（製品・中間財の地産地消、市内企業間の事業連携）を高めていくことを基本に、企業・関係機関の意見・ニーズを把握し、市の産業振興事業に呼応し、意欲的に自社の成長を図る企業の【ビジネスチャンスの創出】と【企業力向上】を目的に「販路拡大・販売力強化支援」と「企業間マッチング支援」に取り組む。また、企業に有益な情報を発信する「産業情報利活用支援」に取り組み情報面から企業を支援する。さらに、出雲の産業の魅力発信・将来の人材確保・定住促進を目的とした「いずも産業未来博」、地域産業活性化を図るための「創業支援」、企業の事業継続による安定した雇用の場の確保等を目的とした「事業承継」、市内中小・小規模事業者の持続的発展を目的とした「中小・小規模企業振興モデル事業支援」及び課題解決手法のチャンネルを広げるための「各支援機関等との連携支援」等により、企業を取り巻く昨今の「課題解決支援」に取り組む。



3. 令和2年度 事業概要

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業の内容

○販路拡大・販売力強化支援事業 【 6,239 千円】

販路開拓・拡大を図ることを目的に、出雲推奨商品「おいしい出雲」をはじめ、市内で生産、製造されている魅力ある商品、サービスの積極的なPRに取り組む。

また、企業の更なるレベルアップへの支援として、商談力、商品開発に関する研修等の開催及び事業展開拡大支援事業(チャレンジ補助金)を実施する。

①「おいしい出雲」普及・販路開拓・拡大支援事業

首都圏等への販路開拓・拡大を図るため、「おいしい出雲」認定商品中心に、百貨店、スーパー等でのフェア開催をはじめ、バイヤーへ商品提案会(商談会)を行うとともに、市・関係団体等が実施する物産販売イベントに対し出展者募集、取扱商品提案、運営補助等の支援を行う。

- 「おいしい出雲」フェアの開催
- 展示商談会の開催
- コーナー設置の働きかけ

②研修会、交流会、相談会の開催事業

企業のさらなるスキルアップ及び販路拡大を図るため、販路開拓・拡大や販売方法等に関する研修会を開催し企業力の向上を目指す。

- 食品製造業スキルアップ研修会(初級・中級・上級)

③チャレンジ補助金

企業の新たな「チャレンジ」や「レベルアップ」等、事業展開拡大への取組を支援する。

《補助率・上限額》 対象経費の1/2以内 上限10万円

□新商品開発・商品改良事業

新規性・独創性のある「商品開発」「商品改良」への補助

□新規販路開拓・拡大事業

販路開拓のための「商談・展示会等出展」や販路拡大のための「パッケージデザイン改良」「ホームページ開設」等への補助

□IT導入業務改善事業

業務改善を図る「電子システム導入」への補助

□国外販路開拓事業

国外販路開拓のため「国外で開催する商談・展示会出展」への補助

○企業間マッチング支援 【 3,764 千円】

新たなビジネス創出、企業活動拡大を目的に、企業のニーズ・強み・課題等の把握、企業の潜在力掘り起し、企業間マッチングに取り組む。

①企業間マッチング

企業の新たなビジネス創出や企業活動拡大を支援するため、市内企業を中心にビジネスの橋渡し(企業紹介等)、マッチング機会(場)の提供を行い、情報交換・人的交流を深める。

- 企業交流会の開催(他機関との共催)

②企業訪問・相談・調査事業

企業の現況・ニーズ・課題等の把握及び解決を図るため、企業訪問や企業からの相談対応を行う。また、市と連携した企業支援や産業振興施策立案・実施のため、企業情報の調査・収集・蓄積を行う。

- 企業訪問・相談、企業情報の調査収集

○産業情報利活用支援 【 996 千円】

企業に有益な情報を収集・精査しタイムリーかつ最適な方法による情報発信を行う。

①産業情報収集・発信事業

各種メディア(新聞・経済誌等)、関係機関メールマガジン等、各方面へアンテナを高く広げ、企業にとって有益な情報を収集・精査する。収集情報は、タイムリーかつ最適な手段(HP・メール・広報紙等)により発信する。

○産業振興に関するイベント開催 【 11,553 千円】**①「いずも産業未来博 2020」開催事業**

地元企業・団体・学生の製品・技術・研究内容を一堂に集め、出雲の産業の魅力を広く情報発信するとともに、未来の産業を担う子どもや学生など若者と、地元企業・団体・学校が交流する場を創出し、将来の雇用確保と定住促進を図る。

○その他産業の振興に関する事業 【 5,364 千円】**①中小・小規模企業振興モデル事業**

出雲市中小企業・小規模企業振興計画の3つの基本方針をもとに、市内中小企業・小規模企業の成長・発展を図るためのモデル事業(中小・小規模企業振興モデル事業)の提案を募り、当該モデル事業の取組を支援する。

②創業支援事業・事業承継支援事業

市内の創業促進を目的に、相談対応や創業塾開催等に取り組む。また、地場企業の持続的発展、雇用の場の確保を目的に、事業承継に関する情報発信及び普及啓発に取り組む。

□創業支援事業(「出雲市創業支援事業計画」に基づき、創業希望者への支援を行う。)

相談窓口での相談対応

創業塾(1回)、創業セミナー(1回)の開催

創業支援情報発信

□事業承継支援事業

事業承継の重要性等の情報発信、現状把握、専門機関紹介等

□いずも創業・第二創業・事業承継支援「御縁」への参画

□島根県よろず支援拠点との共催によるミニセミナー、個別相談会の開催

金額

○事業費

27,916 千円

○人件費(正規4名・嘱託1名人件費、派遣職員2名手当)

27,033 千円

○管理費

3,756 千円

合 計

58,705 千円

(2) 出雲推奨商品認定委員会事務局事業**事業の内容****○出雲推奨商品認定事業 【 3,810 千円】**

市内において生産又は製造されている魅力ある商品を認定し、情報発信・販売促進及び販売意欲の向上を図る。

□出雲推奨商品ガイドブック発行

□第3期認定(認定期間:令和2年4月1日~令和5年3月31日)の追加認定(1回目)

4. 令和元年度の主な事業実績

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業の内容

○販路拡大・販売力強化支援事業 【 6,424,721 円】

①「おいしい出雲」普及事業

首都圏スーパー等での出雲フェア開催、イベント等でのPRコーナー設置及び常設コーナー設置

実施内容	開催回数 設置箇所数	開催場所等	実績(延数)	
			出展	取引
出雲フェア	7回	首都圏総合スーパー、関西百貨店等	14社	69社・282商品
展示PR	2回	いずも産業未来博、出雲の日	—	サンプル商品展示
常設コーナー	2か所	まるっとあいち、出雲物産館	—	13社・23商品

②展示商談会の開催

市内で製造された商品及び農水畜産物の販路拡大を図るため、取引先のニーズに合わせた商材紹介・商談会を実施した。

商談・紹介先 業種		開催数	紹介商材	紹介企業数・ 商品数	成果・状況 (支援センター把握分のみ)
小売店		6回	食品	29社・105商品	定番取引6社、スポット取引10社、 中元ギフト採用1社、検討中1社
飲食店		2回	食品、食材	2社	定番取引2社
百貨店ギフト		2回	食品	3社	スイーツ採用1社
ECギフト		1回	食品	7社・36商品	取引調整中7社
専門店		1回	食品	8社	定番取引3社
EC		2回	食品、酒類	17社・10商品	取引調整中13社、検討中4社
卸売		5回	食品	25社	定番取引1社、大手出版総合誌1社、 取引調整中19社、検討中4社
商社		1回	食品	1社	検討中1社
計		20回		92社	取引(予定含む)74社

③食品製造業販路開拓・拡大研修会、交流会、相談会の開催

食品製造事業者のスキルアップを目的に販路拡大に必要な基礎知識を学ぶ研修会を実施するとともに、受講内容を活用した個別商談会を実施した。

i) 販路開拓・拡大セミナー

実施内容	研修会「地方メーカーが取り組むべきポイント」、個別相談会、フォローアップ相談会
参加者	21社/23名
講師	(株)五味商店 代表取締役 寺谷健治氏

ii) 食品製造業販路開拓・拡大実践塾

実施内容	実践塾「商談会での重要なポイント」、個別相談会、小売店視察
参加者	6社/8名
講師	(有)IMP 代表取締役 泉川 信一氏 (全国スーパーマーケット協会事務局長)
商談先	3社 (首都圏EC、卸売)

iii) 講演会・マッチング商談会

実施内容	講演会「マーケティングと商品開発」、個別相談会、企業訪問指導
参加者	18社/22名
講師	生活協同組合コープさっぽろ 部長 黒川文利氏
商談先	5社 (生協、首都圏EC、首都圏百貨店、中京圏卸売、九州小売)

④事業展開拡大支援事業(チャレンジ補助金)

新商品・商品改良や販路開拓のための商談・展示会等出展、ホームページ開設への補助を実施した。《補助率 1/2 上限 10 万円》

事業名	交付件数	交付額
新商品開発・商品改良事業	6 件	580,000 円
新規販路開拓・路拡大事業	5 件	487,000 円
計	11 件	1,067,000 円

⑤ホームページによる情報発信

出雲推奨商品をホームページに掲載し商品紹介及び販売促進を図った。

《掲載数》 65 社 / 165 商品

○企業間マッチング支援 【 4,135,912 円】

①企業訪問・相談・マッチング、市内企業調査

訪問等により企業の現況やニーズ等の情報収集を行うとともに、企業の課題や相談に応じることで企業活動を支援した。

《企業対応数》 社数 156 社 (H30 年度 149 社) 件数 325 件 (H30 年度 294 件)

②企業交流会の開催

□市内 6 団体合同 第 6 回会員交流会

企業支援を行う市内 6 団体の会員企業を対象に「企業間、学校との情報交換」や「新たなビジネスチャンスの創出」等を目的とした交流会を開催した。

共催	出雲商工会議所、平田商工会議所、出雲商工会、斐川町商工会、ビジネスサポートひかわ
参加者	59 社・6 校 / 137 名
実施内容	➢市内高校進路指導担当紹介 6 校 ➢頑張る企業PRタイム 3 社 ➢企業PRコーナー26 社 (試食・試飲 5 社 / 地酒 4 社 / 企業PR 17 社) ➢自由交流会 (情報交換・名刺交換 等)

○産業情報提供支援 【 1,172,814 円】

①ホームページによる情報発信

総アクセス数	46,759 件 (H30 年度 51,392 件)
掲載情報数	207 件 (H30 年度 242 件) セミナー・研修、補助金・助成金、展示会・商談会等出展、創業・事業承継

②メール便「ジョイナス～Join us!～電子版」による情報提供

情報提供先	457 社 (H30 年度 435 社) 支援センター会員、製造業(食品含む)、IT 関連、サービス業、建設業、その他希望企業 等
提供情報数	18 件 (H30 年度 34 件) 出展者募集、セミナー・講演会、商談会・販路、その他

③広報紙「ジョイナス～Join us!～」による情報発信 (年 4 回発行)

○産業振興に関するイベント開催 【 11,332,598 円】

①いずも産業未来博開催事業

市内企業の技術・製品・商品を一堂に集め、来場者に出雲の産業の魅力を「見て・触って・体感する」ことにより広く情報発信するとともに、未来の産業を担う子どもや学生と、地元企業とのマッチングする場を創出することで将来の雇用確保と定住促進を図ることを目的に開催した。

開催日	令和元年11月2日(土)、3日(日・祝) 10:00~16:00(両日とも) @出雲ドーム
来場者数	13,800人 (H30 13,700人、H29 12,600人)
出展者数	110社・団体 (H30 106社・団体、H29 108社・団体)

○その他産業の振興に関する事業 【 3,747,000 円】

①中小・小規模企業振興モデル事業

出雲市中小企業・小規模企業振興計画に基づき、市内企業等が主体となって構成するワーキンググループが提案・実施する市内企業の成長・発展を図るモデル事業の円滑な実施を支援した。

【グループ名】事業名	補助金交付額
【神門通りうさぎプロジェクト】ブランディングによる商店街振興の仕組づくり	840,000円
【空き家再生】空き家利活用による移住・定住促進とビジネスユースの拡大事業	120,000円
【斐川特産協会】地域の特産品を活用した出雲ブランドの確立	950,000円
【ITによる生産性向上】動画による作業改善ツールを活用した生産性向上事業	660,000円
交付件数 4件	2,570,000円

②創業支援事業・事業承継支援事業

□創業塾「出雲で始める。出雲でつながる。」の開催

創業希望者を対象とした事業計画書の作成、融資制度や人材育成、創業事例の紹介を交え、実際の創業に役立つ経営、財務、販路開拓等の知識が身に付く講座を開催した。

実施回数等	全8回20時間 @支援センター
参加者	26名(男性15名、女性11名) ※うち、特定創業支援事業修了者(4回以上出席)男性14名、女性8名
講師	一般社団法人 島根県中小企業診断協会、島根県信用保証協会 出雲支店

□創業セミナー「出雲で始める。創業の第一歩」の開催

創業を考えている方、創業に興味のある方を対象に、創業の心構えや進め方等、潜在的創業希望者の発掘と創業意欲喚起を目的としたセミナーを開催した。

実施回数等	全1回2時間30分 @支援センター
参加者	18名(男性13名、女性5名)
講師	足立 修司氏(中小企業診断士、1級販売士、ITコーディネーター)

□創業ミニセミナーの開催、個別相談会の開催

創業準備中の方、創業後間もない方を対象に、販売に関する課題解決と販売力強化を目的としたミニセミナー、個別相談会を島根県よろず支援拠点と合同で開催した。

ミニセミナー	実践!伝わるPOPセミナー(全1回) SNS活用で集客・売上をUPする方法(全1回/2回開催)
個別相談会	全36回開催

□創業・第二創業・事業承継に係る連携支援への参画

各機関の「支援メニュー」や「相談者情報」を共有することにより、ワンストップで相談者に応じた支援メニューを提供し、相談初期段階から実現後までの支援強化に取り組んだ。

名称	いずも創業・第二創業・事業承継支援「御縁」
参加機関	出雲商工会議所、平田商工会議所、出雲商工会、斐川町商工会、島根中央信用金庫、日本政策金融公庫松江支店、ビジネスサポートひかわ、支援センター

	金額
○事業費	26,813,045 円
○人件費（正規 4 名・嘱託 1 名人件費、派遣職員 2 名手当）	25,427,300 円
○管理費	3,529,146 円
合 計	55,769,491 円

（２）出雲推奨商品認定委員会事務局事業

事業の内容	
<p>○出雲推奨商品認定事業『おいしい出雲』</p> <p>①目的 市内において生産又は製造されている魅力ある食品を出雲推奨商品「おいしい出雲」として認定し、積極的に情報発信することで、販売促進及び販売意欲の向上を図る。</p> <p>②第 3 期認定（令和元年 4 月 1 日～令和 4 年 3 月 31 日（3 年間） 認定商品：47 社・114 商品</p> <p>③ガイドブックの製作</p> <p>新たに美や健康に関する商品紹介、認定商品を使用したレシピ紹介ページを新設した。また QR コードによる販売店舗情報など購入を促進する仕組を盛り込んだ。</p>	